



これまで各地商工会議所で使用されている各地商工会議所のマークの下に、ゴシック体でデザインしたシンプルで馴染み易いロゴマークがなっています。ロゴは各地商工会議所青年部の英語名 (Young Entrepreneurs Group) の頭文字をとったものですが、同時に各地商工会議所青年部の持つコンセプト (若さ、情熱、広い視野をもった経営者 (Youth Energy Generalist) を表現しています。

しょうせい

翔生

vol.36

平成 15 年 12 月号

発行

全国商工会議所青年部連合会
〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-2-2
日本商工会議所中小企業振興部内
TEL 03-3283-7847
<http://www.icci.or.jp/>

編集

■広報委員会
担当副会長 清水 雅文
委員長 丸山 利弘
委員 小幡 山田 英樹
副委員長 山本 朝孝
委員 東郷 隆浩
川井真太郎 菊池 健二

みんなちがって、みんないい！



平成 15 年度
全国商工会議所
青年部連合会長
鈴木 悌介

9つの大会は、それぞれに特徴ある大会でした。それぞれに開催地の皆さんの思い入れたっぷりの大会でした。それぞれの大会の素晴らしさとその実現に関わったYEGの皆さんの力に改めて感服いたしております。そして同時に、個性溢れる9つの大会を体感させていただいた今、この9つのブロックのエネルギーの大きさと、それがひとつとなった時の可能性に思いを馳せ、体が熱くなって参ります。明々と燃え盛る9つの松明を束ね、未だ良く見えて来ないこの国の未来を照らす道しるべにしないで、はと武者ぶるいをしております。個性溢れる9つのブロックの力を個性を活かしながら、ひとつに束ねることができると確信しています。「知恵を集め、力を束ね、お互いを活かす」ということの大切さを今一度

見つめております。次世代のためにも、夢ある「美しい日本」をあきらめることなく。

また、9つの大会を通じて、「らしさ」、「個性」ということについて改めて考える機会をいただいたこともあり、ありがたいことでした。商売然りしかり、まちづくり然り、YEG活動然り、与えられているものに感謝し、それを磨いて活かすことの大切さ。「まだまだ日本中には宝物が一杯ある！」と感じました。

ブロック会長の皆様、実行委員会の皆様、そしてそれを支えてくださった各ブロック内のYEGの皆様、ご苦労さまでございました。皆様のご努力に心からの敬意と感謝を表させていただきます。

ブロック大会というイベントが一過性のもので終わるのでは

なく、各地域が、各単会が、そしてご自身が「変わる」きっかけになって欲しいと衷心から願うものであります。

9つ全ての大会を主催者の一員として体験できた僥倖に感謝しつつ・・・。

追記：表題は私の好きな金子みすずさんの詩の一節です。



Contents

ブロック大会を終えて

- 畿 国
- 近 東
- 四 北
- 関 信
- 北 越
- 海 道
- 東 北
- 中 国
- 九 州
- 東 海

鈴木会長対談集

『石垣』寄稿記録

YEG HPライブラリ

メルマガ 八～十三号

翔生は、ペーパーレスです。
どんどんダウンロードしてお読みください。